

男女共同参画社会をめざす情報紙

さざなみ



No. 16号 成田市
2008年2月発行



～あらゆる場に男女が参画し 協働するまちづくり



平成19年11/23秋晴れの日。大栄地区ふるさとふれあいまつりで地元女性会の皆さんが出店。

地産・地消で 心と体がホッカホカ・・・(NASA グラウンド)

★Contents(主な内容)★

- ☆ 心が動く瞬間 ～あなたに伝えたい～
- ☆ あじさいコーナー
- ☆ 男女の健康コーナー
- ☆ さざなみインフォメーション

◆男女共同参画社会基本法5本の柱

- ①男女の人権の尊重
- ②社会における制度又は慣行についての配慮
- ③政策等の立案及び決定への共同参画
- ④家庭生活における活動と他の活動の両立
- ⑤国際的協調

心が動く瞬間 あなたに伝えたい

家庭や職場、地域社会など、「あらゆる場に男女が参画し 協働するまちづくり」を推進するため、男女共同参画推進員の皆さん10人により企画・運営された6回のセミナーが12/2で終了いたしました。講演会終了後、推進員と年間受講者の方々で交流会が開催され今後への意見・要望等活発な時間をもちました。

☆ 今年度のセミナーを振り返って感じたことは

- * 年間受講を希望した場合、講義内容が年代的にそぐわないものがある。
- * 再就職の講義内容は、とても丁寧な説明であるが、対象となるような年代の方の参加が少ない。* 自分に合うか合わないといったとらえ方ではなく、広く学ぶという姿勢をもつべきだ。
- * 講義の内容云々より、今後もまずは参加させていただきたいと思う。
- * 今まで講演会などの機会がなかったので、これからもぜひ、参加したい。
- * 事前呼びかけに、対象を鮮明にするなど、ハッキリさせたほうが良かった。
- * 若い人や男性に参加を誘いたい。

☆ 企画・運営について思っていることは？

- * 受講対象者をはっきりさせて、さらに年代を超えた参加があるような呼びかけ。
- * 若い世代への呼びかけ。家庭教育学級などへの誘いかけ。
- * 受講者同士の意見交換の時間をもうけては。
- * 男性の参加者を多くするための企画を考える。

☆ 男女共同参画社会ということの意識は？

- * お互いに思いやりをもって生活していこうと心がけている。
- * 家族を含む周囲では、自然に得意な分野を受け持とうまくやっています。
- * 人とのかかわり合いが希薄になり、コミュニケーション不足を感じます。かかわることの大切さを考えたい。

《 修了証書授与 》

男女共同参画セミナーへの年間受講者として登録された方のうち、12名の方に修了証書がわたされました。来年度も多くの方が参加されますように。



被授与者の皆さん

滝沢さん	見通さん	浅野さん	小川さん
山田さん	加藤さん	戸田さん	稲葉さん
薄井さん	青柳さん	豊村さん	鬼沢さん

平成 20 年 1 月 11 日から DV 防止法が変わりました。

改正 DV 防止法(正式名称:配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律)の主な内容は、

◇ 保護命令制度が拡充されました。

- 1) 身体又は生命に対する脅迫を受けた被害者も保護命令の申し立てができます。
- 2) 被害者への接近禁止や住居からの退去・住居付近のはいかい禁止の他に被害者への電話・FAX・メール等の禁止が加わりました。
- 3) 被害者の親族等も接近禁止命令の対象になりました。

◇ 市町村基本計画の策定の努力義務等

内閣府では、配偶者からの暴力被害者支援情報サイトを開設しています。

(<http://www.gender.go.jp/e-van/index.htm>)

あじさいコーナー

このコーナーでは、市民のみなさんの「男女共同参画社会づくり」を応援する市の取り組みを紹介します。

今回は、外国人の地域社会への順応を支援する「成田日本語ワールド」です。これは、ボランティアの講師により運営され、初歩の日本語学習はもとより日本の生活習慣・文化等を紹介する教室です。中央公民館、遠山公民館で開催されており、日本語学習の場だけではなく、地域で生活する外国人の心のよりどころとして多くの参加者を集めています。詳しくは中央公民館(27-5911)へ



男女の健康コーナー

～慢性関節リュウマチ～

慢性関節リュウマチは、関節の炎症と痛みが次第に全身に広がる一方、進行すると変形して身体に障害を生じる病気です。20～40歳代の人がかかりやすく、男女比は1対4で、女性に多い病気です。

また、慢性関節リュウマチは、さまざまな症状を起こす全身性の病気であり、起こり方も一様ではありません。特徴として、初めはこわばりから、次第に腫れと痛みがあらわれ、関節炎が進むと手や足の指に特有の変形が起こります。免疫異常によるものといわれていますが原因はまだ解明されていません。リュウマチによる関節痛には、温度・湿度への対策が欠かせません。身体を冷やさない工夫や湿度が高くならないよう配慮する必要があります。

★こころやからだの健康に関する相談は、健康増進課へ

(保健福祉館本館 ☎27-1111、下総分館 ☎96-1108、大栄分館 ☎73-6881)

さざなみインフォメーション

◆3月10日“農山漁村女性の日”をご存知ですか？

“農山漁村女性の日”とは、知恵・技・経験等女性の能力が総合的に発揮できるようにと設けられた日です。今女性が農業従事者の6割を占めるなど、農林漁業生産に重要な役割を果たしているだけでなく、家事・育児・介護などを通じ、健全な家庭生活を営むために重要な役割を担っています。そこで、21世紀の農山漁村の発展に向け女性の役割を正しく認識し、適正な評価や女性の能力活用を促進することを目的として昭和62年に“農山漁村婦人の日”が制定され、平成10年に“農山漁村女性の日”と改正されました。

成田市の農業従事者は7.2千人余り。その内44.9%が女性です。

(2005年農林漁センサスより)



◆男女共同参画推進員を募集します

社会や家庭で、男性と女性がさらに平等になるために講演会やセミナーを開催し啓発をおこなっています。

その、企画運営に参画し男女共同参画社会の推進を担っていただく男女共同参画推進員を募集いたします。

☆ 応募締め切り 2月29日(金) 必着

☆ 応募方法など、詳しくは広報なりた2月1日号をご覧ください。か企画課(20-1500)へお問合せ下さい。

◆おたより募集中！

☆「さざなみ」に取り上げてほしいことや男女共同参画に関するご意見・ご感想などをお送りください。お待ちしております。

☆おたよりの送付先

〒286-8585 成田市花崎町 760

成田市企画政策部企画課 男女共同参画班

☎ 20-1500

ファクス 24-1006

✉ [Eメール kikaku@city.narita.chiba.jp](mailto:kikaku@city.narita.chiba.jp)

⊗働くお母さん・お父さんの豆知識⊗

「家族経営協定」

⊙農業を担っている家族一人ひとりが、意欲とやりがいのある魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担等について、家族で十分話し合っ取り決めたルールを文書化したものです。

経営主だけでなく、女性や若い農業者にとっても魅力的でやりがいのある農業にするためには、家族みんなが主体的に経営に参画でき、意欲と能力を十分に発揮できる環境を整えることが重要です。協定書の内容は、農業経営の方針決定、労働時間・休日、労働面の役割分担、労働報酬、家事分担等それぞれの農家の実情に合わせて決めていきます。

詳しくは、市農政課(20-1542)にお問合せ下さい。

編集後記

キーンとした寒さの中に、梅の花の香りと、朝日に輝く霜柱が春の訪れを告げています。元号が平成に変わってから20年目の1年が始まりました。社会も、個々の生活も成熟した年でありますように。

※ さざなみは、支所、公民館、図書館、保健福祉館、三里塚コミュニティセンター、市のホームページ(<http://www.city.narita.chiba.jp>)にもあります。